

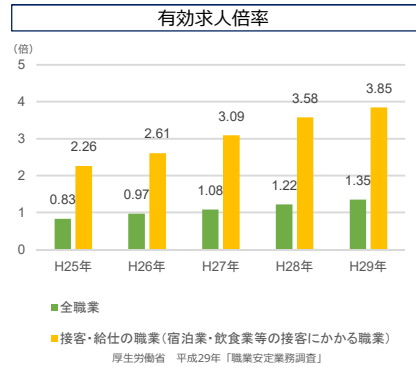
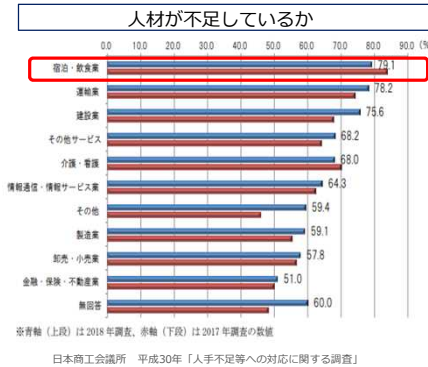
令和2年度 観光産業における実務人材確保・育成事業

現状と課題

観光業界における人手不足は深刻であり、今後さらに拡大するインバウンド需要に応えるためには、

>課題1：人材の確保

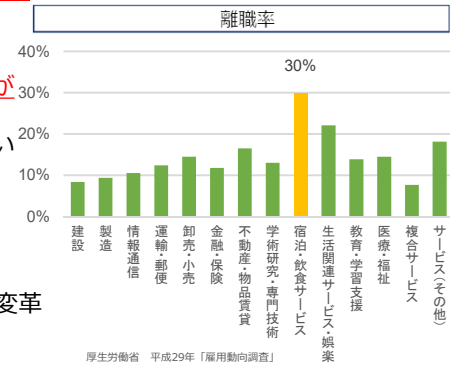
- ・宿泊業においては、**約8割の企業が人手不足**に陥っている
- ・有効求人倍率も年々増加しており、全産業に比べ3倍近くとなっている



人材の確保・定着が不可欠

>課題2：人材の定着

- ・宿泊業においては、**離職率が30%**となっており、働きやすい魅力的な職場となっていない



新卒学生や女性・シニア等の潜在労働力の確保が喫緊の課題

誰もが働きやすい職場への変革が喫緊の課題

事業イメージ

全国5箇所程度において、地域一体で人材確保・定着に対する取組を実施

採用関係 (人材確保を実現)

地域で一体的に取組を実施

労務関係 (人材定着を実現)

【課題】

- ・旅館単体の採用活動に限界（求人サイトにただ掲載するだけ等）
- ・採用がない年がある等、採用者数が毎年一定ではないため、採用ノウハウが構築されない

>共同広報・説明会の開催

- 各旅館ではなく、地域として、PRの実施や、説明会参加・開催
- ・都市圏で開催する合同説明会に地域として参加
- ・当該地域での説明会を開催
- ・HP等を活用し、当該地域で働く魅力を発信

>旅館体験プログラムを実施

旅館への就職・転職に興味のある方を対象に旅館実務の基礎知識や地域の特色についての座学、施設の就業体験等を実施



【課題】

- ・「中抜け」等旅館独自の勤務形態があり、働きやすい職場になっていない
- ・キャリアパスが描きづらい。休職・復職支援が充実しているとは言えない

>従来型勤務体制の見直し

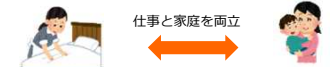
女性・シニア等をはじめ、誰もが働きやすいシフトへ移行



- ・地域で勤務態勢等についての現状や課題を洗い出し
- ・コンサルによる女性活躍、シフト改善等の取組を実施
- ・中核人材育成講座への参加も促す

>キャリアアップ研修を実施

結婚・出産等で一度職場を離れた方や経営者向けに定期的に実施できる研修を整備



業界団体の労務委員会や業界紙、求人媒体、観光庁HP等を通じて、取組を横展開

【参考】令和元年度の取組内容

- ①【概要】乳頭、栃木、草津の全国3地域において、地域一体で人材確保・定着に関する取組を実施
- ②【内容】秋田県乳頭温泉組合：採用プロモーションビデオ制作、移住関連雑誌への温泉の仕事伝える記事の掲載、秋田県出身者の中途採用と高卒・大卒の新規採用実施、夏期・冬期のインターンシップ、9-15時限定勤務職の導入
 栃木県観光物産協会：プロモーション動画の作成、HP作成とインターンシップ情報の掲載、就職説明会への合同出展、短時間勤務・テレワークの検討、働き方改革推進セミナーの実施
 群馬県草津温泉観光協会：人事担当者情報交換会の実施、シルバー人材の活用に向けた検討、働く場・暮らす場としてのプロモーション動画作成、草津愛醸成のための地域教育実施、離職率調査、中間管理職を対象とした研修会、テレワーク導入に向けた検討・試行
- ③【取組の横展開】全国3箇所（東京、仙台、大阪）において取組事例の紹介や人材育成に向けたアドバイスを行うセミナーを実施。